

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

地球温暖化防止へ！

今年も「クールビズ」を実施！

— 同時に「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」に参加！ —

京都銀行（頭取 柏原 康夫）では、今年度も6月1日（月）から本店をはじめ全店で冷房時の室温を28℃に設定するなど、地球温暖化の防止に努めます。これにあわせ、服装は「クールビズ」をすすめてまいります。

当行では、環境問題を経営の重要課題と位置付け、平成20年3月に「京銀環境方針」の制定、本部役員で構成した「環境会議」ならびに本部組織横断的な「環境委員会」の設置と同時に、中期的（平成20年度～平成24年度）な行動計画「第一次環境プラン」と「平成20年度・21年度環境プログラム」を策定するなど積極的に環境保全に取り組んでおります。

今年度も、この環境プログラムに基づき「営業室の温度調節」や「クールビズ」を実施いたします。

記

1. 実施日

平成21年6月1日（月）から9月30日（水）まで全店で実施

2. 温度調節について

- ・営業室の空調の温度設定を28℃とします。
- ・退社予定時刻の1時間前を目処に空調を停止します。
- ・店舗外ATMについても温度設定を見直します。

3. 行員の服装について

時間帯	上着	ネクタイ
勤務時間中	着用を定めません	着用します
通勤時（出退勤時）	着用を定めません	着用を定めません

4. 「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」への参加について

環境省が地球温暖化防止のため実施する「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」に参加いたします。キャンペーン期間中（6月20日～7月7日）は、当行店舗および店舗外ATM（計41カ所）の電照看板の照明を消灯し、温暖化防止対策を実践してまいります。

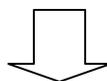
5. その他

「クールビズチェックリスト」を制定し、温度調節や電気の使用に関して各施策の実施状況を月3回（10日、20日、月末）検証します。

<ご参考>

「第一次環境プラン」ならびに「平成20年度・21年度環境プログラム」について

＜第一次環境プラン＞	
期 間	平成20年度から平成24年度
数値目標	当行のCO2排出量について平成19年度を基準として、平成24年度までに、総量で15%以上削減 ※ 平成19年度CO2排出量 : 10,687 t 平成24年度CO2排出量目標 : 9,084 t以下
銀行本体の取り組み	省エネ活動、排出権の購入等
お客様・地域社会に向けた取り組み	「京都モデルフォレスト協会」等への積極参加、環境配慮型商品・サービスの提供、排出権取引への対応等
従業員の取り組み	全役職員の家族における「エコライフ」への取り組み



＜平成20年度・21年度環境プログラム＞	
期 間	平成20年度・平成21年度
数値目標	当行のCO2排出量について平成19年度を基準として、平成21年度までに、総量で4%以上削減 ※ 平成19年度CO2排出量 : 10,687 t 平成21年度CO2排出量目標 : 10,260 t以下

以 上

<別紙>

クールビズチェックリスト (H21 年度)

この10日間を振りかえって、実施状況を評価して下さい。

※該当のない項目は斜線として下さい。

【評価基準】

○…できていた。

△…概ねできていたが、一部できていないことがあった。

×…概ねできていなかった。

店番	部店名	点検者

〔温度調節について〕

No.	項目	評価
1	空調の温度設定は 28℃となっているか。	
2	目標退行時間の 1 時間前を目途に空調を停止しているか。	
3	店外 ATM、ATM コーナーの温度が適正か。(室温 28℃が目安)	
4	業務終了後、ブラインドを閉めているか。(翌朝の日射負荷軽減)	
5	空調稼動中は窓を閉めているか	

〔電気の使用について〕

No.	項目	評価
6	未使用の部屋やトイレ・廊下・会議室等の照明は停止しているか。	
7	未使用の部屋やトイレ・廊下・会議室等の空調は停止しているか。	
8	開店前のロビー照明は消灯しているか。	
9	閉店後のロビー照明は消灯しているか。	
10	以下の電気製品について長時間未使用時は主電源を落としているか。(パソコン、プリンター、コピー機、シュレッダー、食堂のテレビ/ビデオ)	
11	コピー使用後は節電モードにしているか。	
12	空調の設定温度、電気の使用については、貼り紙・シール等で注意喚起を行っているか。	

〔車両関係について〕

No.	項目	評価
13	タイヤの空気圧は適正か。	
14	不要な荷物を積んでいないか。	